

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H21-23計画	H24-26計画	H24実績	H24年度実績等説明及び評価
1	18	すこやか・ともしびまつり	「健康でふれあいのあるまちづくり」の実現のため、福祉施設や団体の活動紹介や作品・成果発表、参加体験コーナー等の実施を通し、広く市民に福祉と健康づくりの理解を呼びかけるイベント	福祉総務課 健康課 社会福祉協議会	実施	継続	継続	【実績】 実行委員会にて実施 9月29日(土)、30日(日)実施 来場者数 15,200人 「ふれ愛コンサート」と同時開催 【評価】 多くの市民に福祉と健康づくりへの理解を呼びかけることができた。
2	18	ともしび運動ポスター展	小学3年生から中学生を対象に「ともしび運動」に関するポスターを募集 入賞作品はコミュニティセンターや学校等に巡回展示	福祉総務課 社会福祉協議会	実施	継続	継続	【実績】 H19年度から支所地域にも募集 応募点数 小学生451点、中学生41点 学校やコミュニティセンター等15か所で入賞作品の巡回展示 【評価】 合計492点の応募があり、児童の福祉に対する理解と関心を高めることができた。
3	18	ともしび運動リーフレット・ポスター作成	「ともに生きる社会」の啓発広報としてリーフレット及びポスターの作成・配布	福祉総務課 社会福祉協議会	実施	継続	継続	【実績】 リーフレット 14,000枚 ポスター 570枚 作成・配布 【評価】 市関係機関、学校、企業等に配布し、ともしび運動の普及・啓発に活用された。
4	20	長岡市社会福祉協力校指定事業	小・中・高等学校・高等専門学校及び特別支援学校を対象に体験学習の機会を提供することにより、福祉に対する理解と関心を高めるとともに「思いやりの心」の醸成を促進	社会福祉協議会	実施	継続	継続	【実績】 指定校 7校 フォローアップ校 96校 【評価】 フォローアップ校96校のほか、新たに高等専門学校1校を指定して、指定校7校となった。 福祉教育の充実を図ることができた。

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H21-23計画	H24-26計画	H24実績	H24年度実績等説明及び評価
5	20	福祉教育ライブラリー整備事業	教育センターに特別支援教育や療育等福祉教育に関する書籍・ビデオ等のライブラリーの整備充実と活用	学校教育課	整備	整備	継続	【実績】 特別支援教育や福祉教育に関する書籍(11冊)を整備するとともに、それらの書籍や視聴覚教材の活用についての広報を行って貸出しの増加を図った。 【評価】(貸出状況) 視聴覚教材:11件 書籍:41件
6	20	福祉読本の作成配付	児童の福祉に対する理解を深め、「思いやり、助けあい」の心を育成するために、小学3年生を対象とした福祉読本の作成と活用	福祉総務課	実施	継続	継続	【実績】 教師用 444冊 児童用 2,910冊 作成・配布 【評価】 9割以上の小学校が活用しており、児童が福祉に対する理解を深めるきっかけとなった。
				社会福祉協議会				
7	20	家庭教育活動事業	幼児から小学生の保護者を対象に開設する家庭教育講座の中で、福祉についてのテーマにも取り組む	保育課	実施	継続	継続	【実績】 補助対象園 45園(46回) 【評価】 講師を紹介するなどの働きかけを行い、福祉をテーマとする講座を増やしていく必要がある。
8	23	ボランティア大学 ・基礎講座 ・介護講座 ・傾聴講座 ・初心者講座	ボランティア活動への意識啓発及び基礎的知識、技能の習得並びに、市民の意識高揚の推進	社会福祉協議会	実施	継続	継続	【実績】 ボランティア大学基礎講座 開催回数13回、参加者数34人 介護講座 開催回数4回、参加者数20人 初心者(フォローアップ)講座 開催回数28回、参加者数22人(内訳) 点訳:8回、参加者数5人 音声訳:8回、参加者数4人 手話:7回、参加者数7人 要約筆記:5回、参加者数6人 傾聴講座:2回、参加者数33人 【評価】 実技を伴う講座への関心が強かった。技術を学びながら障害のある方の苦勞を知り、技術ボランティアの必要性についての理解を深めることができた。

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H21-23計画	H24-26計画	H24実績	H24年度実績等説明及び評価
9	23	運転ボランティアの参加啓発活動	福祉に貢献したい人たちに幅広い活動への意識醸成を図り、運転ボランティアにも目を向けてもらうための啓発を推進	福祉課 社会福祉協議会	実施	継続	継続	継続して実施
10	23	精神保健福祉講座	精神障害のある人に対する偏見をなくし、ともに生きる地域づくりの推進	福祉課	実施	継続	継続	【実績】 「こころのバリアをなくそうよ講座」2回 126人 「精神保健福祉講座」3回 139人 【評価】 初めての参加者が増加しており、さらに啓発活動を進め偏見をなくしていくもの。
11	26	特別支援学級教育環境整備事業	生活訓練等総合的な学習活動のための設備の整備及び教室の改良	教育施設課	実施	継続	継続	【実績】 小学校8校及び中学校2校実施 【評価】 特別支援教育に対応することができた。
12	26	肢体不自由特別支援学級設置校の移動設備整備	肢体不自由児童の移動のための設備の整備	教育総務課	実施	継続	継続	【実績】 階段昇降機の保有台数5台に対し、利用者はなかった。 【評価】 階段昇降機の保有台数が利用台数を満たしていたので、新たに整備する必要はなかった。
13	26	市立総合支援学校放課後サポート事業	市立総合支援学校放課後サポート事業の実施	福祉課	実施	継続	継続	【実績】 総合支援学校在籍の児童・生徒を対象に平日の放課後及び長期休業日の日中の一時保護を実施。 実施日数 215日、延べ利用者数 3,004人 【評価】 一日あたりの平均利用人数は14.0人で前年から若干減少。(H23 14.1人)

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理 番号	掲載 ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H21-23 計画	H24-26 計画	H24実績	H24年度実績等説明及び評価
14	30	早期療育体制の整備						
		こども発達相談室の 充実	事業内容の充実、実施回数や専任 職員の増	子ども家庭課	実施	継続	継続	【実績】 相談延人数3,038人 【評価】 一人ひとりの相談に寄り添い、より良 い支援を行った。
	幼稚園や保育園、学校との連携		子ども家庭課	実施	継続	継続	継続して実施	
15	30	療育体制の整備	長岡市障害者自立支援協議会の積 極的な活用	福祉課	実施	継続	継続	【実績】 H20子ども部会設置 H24部会開催回数6回 【評価】 部会で作成したチラシにより、将来の 福祉制度の利用等が円滑にできるよう 相談支援ファイルの利用をPRしてい る。
16	30	福祉サービスの充実	居宅介護、短期入所、日中一時支 援事業、放課後サポート事業の利用 促進	福祉課	実施	継続	継続	【実績】 居宅介護、短期入所、日中一時支援事 業、放課後サポート事業を継続して実 施 【評価】 利用実績は前年度を上回り、家族の介 護負担軽減が図られている。
			児童発達支援、放課後等デイサー ビス、保育所等訪問支援の利用促 進	子ども家庭課	—	H24～ 実施	継続	【実績】 児童発達支援への給付費等対象者延人 員6,036人 【評価】 放課後等デイサービス、保育所等訪問 支援等への給付費支出はなかったも の。

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H21-23計画	H24-26計画	H24実績	H24年度実績等説明及び評価
17	30	障害児保育の充実	保育園の入園を希望する障害のある子どもの受け入れ体制の整備	保育課	実施	継続	継続	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私立保育園への補助 特別児童扶養手当認定児童分 8園 14人 10,746,840円 軽度障害児分 7園 12人 3,787,290円 障害児受入用備品(バギー)購入分 1園 105,400円 ・公立保育園トイレ改修工事(1園) <p>【評価】</p> <p>保育園への入園を希望する障害のある子の受入体制を充実することができた。</p>
18	30	私立幼稚園特別支援教育費補助事業	幼稚園における障害のある子どもの受け入れの推進	保育課	実施	継続	継続	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園への補助 3園 588,000円 <p>【評価】</p> <p>幼稚園への入園を希望する障害のある子の受入体制を充実することができた。</p>
19	30	こどもすこやか応援事業	配慮を要する児童を早期に発見し、児童・保護者のニーズに応じた就学前から就学後まで一貫した相談・支援の実施	保育課	実施	継続	継続	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援児童数 204人 ・すこやかファイル作成件数 58件 <p>【評価】</p> <p>関係機関との連携を図り、就学支援がよりスムーズに行われた。</p>
20	34	長岡市障害者多数雇用事業者からの物品等の調達制度	市が物品購入や役務の提供などを契約する場合、障害者多数雇用事業者として登録されている事業者から積極的に調達する	商業振興課	実施	継続	継続	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録事業者数 9社 ・契約実績 398件 約52,702千円 <p>【評価】</p> <p>福祉の現物支給制度の廃止により、契約件数、金額ともに減少した。障害者就職面接会や市政だより等で、当該制度の理解と周知を図った。</p>

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H21-23計画	H24-26計画	H24実績	H24年度実績等説明及び評価
21	37	ハンディスポーツ・レクリエーション講習会	障害者スポーツ・レクリエーション活動の振興の担い手となる人材の養成	福祉課	実施	継続	継続	【実績】 実施回数5回 参加者数24人 【評価】 参加者は前年比4人増。今後も募集を幅広く行い、参加者を増やしていきたい。
22	37	「障害者週間」にあわせたイベント	「障害者週間」にあわせて、誰もが気軽に参加できるスポーツ・レクリエーションイベント「ふれ愛のつどい」を開催	福祉課	実施	継続	継続	【実績】 年2回開催し、障害者スポーツを通じて交流を図っている。 開催 9月、12月で 参加者数 118人 【評価】 毎年実行委員会形式で開催しており、市民協働でイベントを実施することができた。
23	37	ながおかポニーカーニバル	ポニーとのふれあいを通じて、青少年の健全育成と乗馬療法による障害のある人の機能回復及び障害のある人と障害のない人の交流を促進する	子ども家庭課	実施	継続	継続	【実績】 開催日 9月30日 来場者数 2,400人 【評価】 高校生・専門学校生・大学生などのボランティアの協力により、障害のあるなしに関わらず、多くの市民がポニーとのふれあいや乗馬など体験することができた。
24	37	グラウンドポニースクール	学校に出向いたポニーとのふれあいを通じて、青少年の健全育成と、乗馬療法による障害のある人の機能回復の場とする	子ども家庭課	実施	継続	継続	【実績】 開催日 9月10日～9月14日、9月24日～9月28日、10月1日 開催校・参加校 12ヶ所、12校 参加人数 1,423人 【評価】 ポニーとの活動が子ども達の情操教育に大きく貢献するということ、保護者や学校職員に実感してもらえた。また、保育園児・保護者・地域住民にも乗馬を体験してもらうことができた。

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H21-23計画	H24-26計画	H24実績	H24年度実績等説明及び評価
25	37	ながおかポニースクール(仮称)	ポニーを活用して、障害のある人の機能回復と青少年の交流体験・社会体験の機会を提供する「常設ポニースクール」の整備	子ども家庭課	検討	検討	検討	引き続き検討
26	37	障害者スポーツ競技力向上事業	障害者スポーツの活性化と競技水準の向上のため、全国に通じる選手の育成	福祉課	実施	継続	未実施	【実績】適切な指導など競技力の向上のための取組を実施できる団体が存在せず、実施体制が整っていない状況にある。
27	37	長岡市障害者スポーツ・レクリエーション協会(仮称)の設立	市民との協働による長岡市障害者スポーツ・レクリエーション協会設立の検討	福祉課	検討	検討	検討	事業実施の可能性について引き続き検討
28	39	ふれ愛コンサート	コンサートを通して、障害のある人と障害のない人の「ふれあい」の場を提供し、障害のある人の音楽文化の向上と社会参加を実現	福祉課	実施	継続	継続	【実績】開催日9月30日(日) 770人「すこやか・ともしびまつり」と同時開催 【評価】多くの市民に、障害や障害者に対する理解を深めてもらうことができた。
				社会福祉協議会				
29	43	乳幼児健康診査事業	乳幼児期の各節目にすこやかな成長の確認と異常の早期発見・早期治療を図るとともに、基本的生活習慣の確立に向けて育児相談を実施し子育て支援を進めるもの。	子ども家庭課	実施	継続	継続	【実績】受診率 ・4か月児健診97.6% ・5～6か月児乳児健康相談97.3% ・10か月児健診96.1% ・1歳6か月児健診98.4% ・3歳児健診97.4% 【評価】乳幼児健康診査において保護者の相談に対応し、必要に応じて適時関係機関につないでいる。

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H21-23計画	H24-26計画	H24実績	H24年度実績等説明及び評価
30	43	健康診査事業及び後期高齢者健康診査事業	19～39歳及び後期高齢者を対象に、生活習慣病の早期発見を目指した健康診査を実施し、血管疾患・糖尿病等に起因する障害状態になることを予防する。	健康課	実施	継続	—	※平成20年度から特定健診・特定保健指導事業に移行
31	43	特定健診・特定保健指導等事業	40歳から74歳の医療保険加入者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した特定健診・特定保健指導に取り組み、糖尿病等生活習慣病の有病者・予備群の減少を目指し、疾病に起因する障害状態を予防する。	健康課	実施	継続	継続	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診 (19～39歳及び医療保険未加入者) 受診者数2,438人 受診率9.6% ・特定健診(40～74歳国保加入者) 受診者数16,961人 受診率32.0% ・後期高齢者健診 (後期高齢者医療制度加入者) 受診者数10,295人 受診率28.7% ・特定保健指導(40～74歳国保加入者) 動機付け支援 利用者数 435人 利用率 35.1% 積極的支援 利用者数 130人 利用率 34.9% <p>【評価】</p> <p>各健診では、受診率が昨年とほぼ同じであるが、さらに啓発や受診環境整備をして受診者を増やす必要がある。また、特定保健指導の利用率は日程案内の工夫等で増加した。しかし過去に指導を受けた人が再度対象となることも増えており、指導内容の充実を図る必要がある。</p>

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H21-23計画	H24-26計画	H24実績	H24年度実績等説明及び評価
32	43	保健指導 健康教育 健康相談 訪問指導	市民を対象に保健指導を実施 ・健康教室を開催 ・個別に健康についての相談実施 ・健診受診者で医療機関に受診が必要な人への受診勧奨など	健康課	実施	継続	継続	<p>●健康教育【実績】 開催回数 325回 延人数 6,885人</p> <p>●健康相談【実績】 ①H24重点健康相談 開催回数31回 相談延人員376人 ②H24総合健康相談 開催回数120回 相談延人員1,311人</p> <p>●訪問指導【実績】 訪問指導実人数1,531人 延人数1,751人</p> <p>【評価】 ・健康教育では、生活習慣病予防のため自ら健康づくりができるように指導を行った。また、新規に乳がん予防の健康教育を実施した。 ・健康相談では、健診結果や健康に関する悩みや心配ごとを解消することができた。 ・訪問指導では、健診結果が要受診の人やがん検診結果が要精密検査の人について、未受診の人に受診勧奨や生活習慣の改善ができるよう支援を行った。</p>
33	43	こころの健康講演会	うつ病等を予防するための講演会の開催	健康課 福祉課	実施	継続	継続	<p>【実績】 開催回数50回 参加人数1,321人</p> <p>【評価】市全体の啓発に加え、コミュニティセンター、地区単位での啓発を増やし、市民への啓発を強化できた。知識の浸透のために今後も継続する必要がある。</p>

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H21-23計画	H24-26計画	H24実績	H24年度実績等説明及び評価
34	43	こころの健康相談	うつ病等の健康相談を開催	健康課	実施	継続	継続	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●来所・電話相談 延1,589件 ●こころの相談会 開催回数49回 相談延人数84人 <p>【評価】 来所・電話相談の増加が見られ、多くの市民のこころの不安や悩みの軽減の一助になった。</p>
35	45	福祉サービスの充実	機能訓練の利用促進	福祉課	継続	継続	継続	<p>【実績】 機能訓練を継続して実施</p> <p>【評価】 利用実績は前年度を上回り、身体機能の維持・回復のため利用されている。</p>
36	45	精神障害者医療費助成	精神障害のある人に対する医療費の助成	福祉課	実施	継続	継続	<p>受給者数 1,731人 申請件数 17,143件 助成額 69,917千円</p>
37	108	手話奉仕員等の派遣の充実	手話奉仕員の養成と手話・要約筆記奉仕員の派遣の充実	福祉課	実施	継続	継続	<p>【実績】 () はH23 手話奉仕員675人(660人) 要約筆記奉仕員42人(67人)</p> <p>【評価】 会議等への派遣も定着し、前年度と同程度の派遣回数となった。</p>
38	108	手話通訳者の本庁舎配置	市役所における手話通訳者の常時配置	福祉課	実施	継続	継続	<p>【実績】 () はH23 設置日数245日 来庁者数1,443人(824人)</p> <p>【評価】 アオーレ長岡の福祉窓口が開設されたこともあり1日当たりの平均来庁者数は前年を上回り5～6人程度となった。引き続き適切にサービスを提供してきている。</p>

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理 番号	掲載 ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H21-23 計画	H24-26 計画	H24実績	H24年度実績等説明及び評価
39	108	音声による情報提供の促進	音声情報コード付き文書等音声による情報提供の促進	福祉課	実施	継続	継続	【実績】 心身障害者ハンドブック「ともに生きる」の音声コード化と音声訳データでの情報提供を実施。 【評価】 引き続き、音声による情報提供の拡大と情報支援機器の普及を促進を図っていく。
40	108	福祉マップ作成事業	バリアフリーであいマップの配布	福祉総務課	実施	継続	継続	平成15年度作成(28,000部) 平成15年度作成したものを継続して配布
			バリアフリーであいマップの改訂	福祉総務課	検討	改訂	検討	改訂について引き続き検討
41	110	相談サービスの充実	障害者相談支援センター、障害者支援訪問相談員による相談の充実	福祉課	実施	継続	継続	【実績】 障害者相談支援センター5事業所 障害者支援訪問相談員4人 【評価】 相談件数の増加は著しく、体制強化が求められている。
			長岡市障害者自立支援協議会の積極的な活用	福祉課	実施	継続	継続	【実績】 全体会を5回開催 専門部会5部会 【評価】 専門部会では各々の分野における地域課題とその解決方法について意見交換等を活発に行っている。全体会は各部会の活動報告に対する助言等を中心に議論している。
42	110	福祉窓口の充実	・窓口相談支援システムの再構築 ・手続き・申請内容の拡充	福祉課	実施	継続	継続	アオーレ移転に伴い、福祉窓口の対応業務拡充 H23年4月約60メニュー →H24年4月約300メニュー

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H21-23計画	H24-26計画	H24実績	H24年度実績等説明及び評価
43	115	市有施設の新設整備	建築設計基準に基づいた障害のある人や高齢者に配慮した市有施設の整備	各課施設	実施	継続	継続	施設の設計時に配慮して整備
44	115	既存市有施設の改善	優先度が高い箇所から順次バリアフリー化に取り組む	各課施設	実施	継続	継続	施設の設計時に配慮して整備
45	115	町内公民館の施設改造費の補助	町内会が障害のある人や高齢者の利用を考慮して行う既存の公民館、集会所の機能・設備の改造に要する経費の一部補助	市民活動推進課	実施	継続	継続	【実績】 ・町内公民館のトイレの洋式化等の改造に要する経費の一部補助を行った。 平成24年度交付件数 2件 【評価】 ・町内公民館等の利便性が向上した。
46	115	公園の新設整備 既存公園の改善	障害のある人の利用に配慮した公園の新設整備 障害のある人への配慮が不十分な既存公園を更新計画時にあわせて改善	公園緑地課	実施	継続	継続	【実績】 ・長岡ニュータウン運動公園駐車場整備に伴い、身障者用駐車場所を設置する。 ・悠久山公園駐車場整備に伴い、身障者用駐車場所を設置する。歩道段差部分にスロープを整備する。 【評価】 より多くの市民の方による公園施設の利用が可能となった。
47	119	公営住宅建替事業	稲葉団地の建替	住宅施設課	建設	建設	継続	【実績】 第3期RC造4階建1棟41戸建設に向けての実施設計。
48	119	住宅改良（リフォーム）ヘルパーの派遣、改造費の補助	個々の障害に対応した住宅の改善に関する、相談助言と改造費補助	福祉課 介護保険課	実施	継続	継続	【実績】 福祉課 住宅改造費助成件数4件 介護保険課 住宅改造費助成件数46件 リフォームヘルパー派遣件数2件 【評価】 障害者の自立を助長するとともに、快適で安全な生活環境の改善に役立っている。

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H21-23計画	H24-26計画	H24実績	H24年度実績等説明及び評価
49	122	バス停上屋の整備	公共公益施設等の周辺や乗り継ぎ拠点などの利用者の多いバス停の上屋整備 バス停の快適性、安全性を向上させるための上屋等の整備促進	交通政策課	整備	整備	整備	【実績】 上屋設置補助金交付件数 0件 【評価】 町内会から申請の相談があったが、申請には至らなかった。 ※H25年度に補助金交付済み
50	122	循環バスの運行	利用者の多い公共施設等と駅を結ぶ循環バスの運行	交通政策課	運行	運行	運行	【実績】 中央循環バス・・・内回り28便、外回り30便運行 南循環バス・・・内回り11便、外回り11便運行(土・日・祝日はそれぞれ2便減) 【評価】 低床式バスを運行し、利用者利便性を向上させた。
51	122	バス車両の改善	障害のある人、高齢者等が利用しやすいバス車両の導入促進	交通政策課	促進	促進	促進	【実績】 H24補助金対象車両 2台 ※その他交通事業者1台購入 H24年度末現在：長岡駅乗入台数185台中52台を低床化バスに整備(28.1%) 【評価】 「長岡市交通バリアフリー基本構想」に基づき、長岡駅乗入台数の20～25%を低床化バスとするバリアフリー化整備目標が達成されている。
52	122	歩行者優先道路の整備	障害のある人、高齢者等にやさしい道路として、車の進入を規制し、カラー舗装やベンチ、植栽等を整備した歩行者優先道路の整備	道路建設課	整備	整備	整備	【実績】 用地取得 A=625.52㎡ 【評価】 計画的に整備している。
53	122	バリアフリー化した歩道整備	障害のある人、高齢者等歩行者の安全確保を図るためのネットワーク化した歩道整備	道路建設課	整備	整備	整備	※H22年度で完了

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理番号	掲載ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H21-23計画	H24-26計画	H24実績	H24年度実績等説明及び評価
54	125	避難支援プランの推進	災害時要援護者避難支援プランに基づく個々の災害時要援護者に対する具体的な支援体制の推進 ・災害時要援護者名簿の作成 ・町内会、自主防災会、民生委員・児童委員、地区福祉会等地域の関係機関等との情報の共有	福祉総務課	実施	継続	継続	平成24年度災害時要援護者名簿を作成し、地域の関係機関等と情報共有をした。
55	125	緊急告知FMラジオの配備	緊急時には自動的に電源が入り、避難情報等を伝達できる緊急告知FMラジオを町内会、民生委員・児童委員、福祉施設、災害時要援護者等へ配備	危機管理防災本部	実施	継続	継続	ラジオ配付を希望する新規要援護者に対し配付を実施したほか、市が貸与したラジオについて故障・不具合に係る交換対応等を実施。(累計10,588台配付) これにより、町内会や要援護者等への避難準備情報等の災害情報等の緊急告知が可能となった。
56	125	地域防災力の強化推進	「市民防災のしおり」、「洪水ハザードマップ」等の全世帯配布(視覚障害者には音声訳版・点字版配布)、「自主防災会結成と活動の手引き」の全町内会配布や、中越市民防災安全士の養成等による地域防災力強化の推進	危機管理防災本部	実施	継続	継続	転入者に対して「洪水ハザードマップ」等防災の冊子を配布し、防災意識の高揚を図った。 平成24年度末現在：自主防災会結成率90.5%中越市民防災安全士335人
57	125	中越市民防災安全大学	地域の防災リーダーの養成と防災安全知識の修得を目的に平成18年度から開校	危機管理防災本部	実施	継続	継続	7月から11月の5ヶ月間に26講座を開催し52名が中越市民防災安全士として認定。地域の防災リーダーが育成され、住民が主体となった地域防災力の向上が推進された。
58	125	消防緊急情報システムの充実	障害のある人や高齢者等からの通報に対する迅速な救護支援システムの推進	消防本部警防課	実施	継続	継続	【実績】 高機能消防指令センターとして統合型位置情報通知システム導入済 出動情報を市ホームページに掲載中 【評価】 携帯電話からの通報に迅速対応できるシステムとなった。

長岡市障害者基本計画・障害福祉計画 主要事業実施状況

整理 番号	掲載 ページ	事業名	事業概要	担当課(機関)	H21-23 計画	H24-26 計画	H24実績	H24年度実績等説明及び評価
59	125	木造住宅耐震診断費助成	木造住宅に対する耐震診断費の助成	都市開発課	実施	継続	継続	H24年度実績は72件であった。町内説明会、市政だより年2回広報、リフォームフェア参加など周知活動を行った。
60	125	木造住宅耐震改修費助成	木造住宅の耐震改修工事費の助成	都市開発課	実施	継続	継続	H24年度実績は16件であった。町内説明会、市政だより年2回広報、リフォームフェア参加など周知活動を行った。
61	125	木造住宅耐震改修設計及び工事監理費助成	木造住宅の耐震改修設計及び工事監理費の助成	都市開発課	実施	継続	継続	H24年度実績は16件であった。町内説明会、市政だより年2回広報、リフォームフェア参加など周知活動を行った。
62	125	耐震住宅改修融資	耐震改修を必要とする住宅に融資の実施	住宅施設課	実施	継続	継続	<p>【実績】 H24年度の利用は1件であった。 住宅融資制度については、市政だより、パンフレット、住宅建託・改修のお役立ち情報、日報住まいのリフォームフェアにおいてPRを行った。</p> <p>【評価】 耐震改修費補助金と雇用で一層の効果が期待できるが、近年、金融機関の住宅ローンが充実してきているため、本制度の利用が減少している。</p>